

奈良県教育委員会

週報

第2297号

平成30年6月28日発行

目 次

(件 名)	(宛 先)	(主管課)	(頁)
第49回奈良県大芸術祭「学校音楽祭」の開催について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	学校教育課	1
平成30年度奈良県学校図書館研究大会の開催について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	学校教育課	3
第62回日本学生科学賞の募集について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	学校教育課	6
平成30年度学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)の交付について	各公立中・高等学校長 各特別支援学校長	学校教育課	9
第45回奈良県ジュニア美術展覧会の開催について	各市町村教委教育長 各中・高等学校長 各中等教育学校長 各特別支援学校長	人権・地域教育課	11
平成30年度薬物乱用防止教室講習会の開催について	各市町村教委教育長 各 学 校 長	保健体育課	14
平成30年度奈良県幼稚園・こども園 教頭・主任等研修会の開催について	各市町村教委教育長 各 園 長	教育研究所	17

(次の週報は、平成30年7月5日(木)発行の予定です。)

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

第49回奈良県大芸術祭「学校音楽祭」の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、参加申込みについてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

奈良県大芸術祭の一環として「学校音楽祭」を実施し、各学校からの参加を奨励して、本県における音楽教育の振興と音楽文化の向上発展に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、全日本音楽教育研究会奈良県支部、奈良県小学校教科等研究会音楽部会、奈良県中学校教科等研究会音楽部会、奈良県高等学校教科等研究会音楽部会

3 部 門

声楽部門、器楽部門（合唱奏を含む。）

4 期日及び会場

期日 平成30年10月21日（日）

会場 奈良県橿原文化会館大ホール 橿原市北八木町3-65-5

5 参加について

（1）参加資格

県内小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童生徒並びに大学等の学生

（2）演奏曲目及び時間

ア 曲目の選択及び演奏形態は自由。ただし、学習活動の一環としての演奏で、児童生徒及び学生の発達段階等に適合しているものとする。

イ 演奏時間は、1ステージにつき、出入り時間を含めて声楽部門は10分以内、器楽部門

は15分以内とする。

(3) 出演予定校数

声楽部門(10校)、器楽部門(10校)

(4) 参加申込み

下記の様式により、平成30年7月20日(金)までに下記宛てFAXで申し込むこと。

奈良県立桜井高等学校 教諭 村田 幸枝

FAX 0744-42-3694

(様式)

学校名	
学校住所 TEL・FAX番号 メールアドレス	
指導代表者名	
部門(演奏形態)	
備考	〇〇学校と合同

※合同で参加する場合も各学校ごとに申し込むこと。その際には備考欄に「〇〇学校と合同」と明記すること。

(5) 参加校には後日「参加申込書」、「舞台配置図」等を送付する。

(6) 経費について

ア 参加費用は徴収しない。

イ 旅費及び楽器運搬費は参加者負担とする。

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成30年度奈良県学校図書館研究大会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 趣 旨

情報交換・研究協議を通して、これからの時代に対応した学校図書館の在り方と、学校図書館運営の今後の方策を探る。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県学校図書館協議会、県立図書情報館

3 研究主題

これからの学校図書館の在り方

4 期日及び会場

期日 平成30年8月3日（金）

会場 県立図書情報館 交流ホール 奈良市大安寺西1丁目1000番地

5 参加対象者

県内小学校、中学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の学校図書館担当者

6 日 程

10:00～10:30 開会行事

10:30～12:00 講 演

13:00～15:00 分科会

15:00～16:00 館内見学

7 講演

演題 「図書館におけるICTの活用」

講師 県立二階堂高等学校 教頭 金子 博和

8 分科会

(1) 小学校・中学校部会（分科会番号：A）

研究主題「読書力をきたえ、生涯学習の基盤をつくる学校図書館
－子どもの主体的・対話的で深い学びの支援に向けて－」

発表① 「学校図書館活動ガイドの作成経過」

発表者 生駒市立上中学校 小馬 祐見子
寺田 澄子

発表② 「いきいきと活動できる図書委員会を目指して」

発表者 五條市立西吉野小学校 中本 知沙

発表③ 「もっと知りたい、もっと読みたい－主体的な学びを目指して－」

発表者 上牧町立上牧小学校 川崎 綾子

(2) 高等学校部会（分科会番号：B）

研究主題「学校図書館の可能性－学びへの誘い－」

発表① 「図書館を活用した国語演習」

発表者 県立西和清陵高等学校 矢野 佳津

発表② 「本好きになる読書イベント（ワークショップつき）」

発表者 奈良県高等学校図書館研究会 学校司書部会 読書イベント班

9 参加申込み

平成30年4月5日付け週報第2291号掲載の行事参加等共通仕様書により、職名、氏名、参加分科会番号（(A)項目欄）を記入の上、平成30年7月20日（金）までにFAX又は郵便で下記宛て申し込むこと。

(1) 小学校及び中学校

〒634-8133 奈良市大安寺2丁目15-1
奈良市立大安寺小学校 教諭 谷口 隆紀
FAX 0742-62-8857

(2) 高等学校、中等教育学校及び特別支援学校

〒631-0806 奈良市朱雀2丁目11番地
県立平城高等学校 教諭 柳屋 晴美
FAX 0742-71-2093

10 その他

- (1) 会場へは、公共交通機関を利用すること。
- (2) 昼食は各自用意すること。

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

第62回日本学生科学賞の募集について（通知）

このことについて、下記のとおり実施しますので、多数応募されますようよろしくお願いいたします。

記

1 趣 旨

小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校における理科教育の振興を図るとともに、児童生徒の自然に対する興味・関心及び科学的探究心を高めることを目的とする。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県科学教育振興委員会、読売新聞奈良支局

3 募 集

(1) 受付日時

平成30年9月27日（木）、28日（金） 両日とも午後1時～午後5時

(2) 受付場所

読売新聞奈良支局 奈良市法華寺町141-1

4 応募資格

県内小学校、中学校、中等教育学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒

5 応募規定

- (1) 理科の学習に基礎をおく調査研究の記録。ただし、単なる技術的工作並びに模型及び模倣的な作品を除く。
- (2) 出品物の点数や重さの制限はないが、輸送や保管しやすいものにする事。
- (3) 破損、腐敗のおそれのあるものや危険物は受け付けない。

6 出品の方法

- (1) 個人研究、共同研究のいずれの場合も学校を通じて出品すること。
- (2) 出品物には、別紙様式による出品票を付けること。共同研究の場合は団体名と実際に研究に参加した全員の氏名、ふりがなを明記すること。
- (3) 各学校は、作品名、氏名、ふりがな及び学年を記入した出品物一覧表を提出すること。
なお、小学校及び特別支援学校小学部は、低学年、中学年、高学年別に、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校中学部及び高等部は、物理、化学、生物、地学の領域別に一覧表を作成すること。

7 搬出

- (1) 日時 平成30年10月15日(月)、16日(火) 両日とも午後1時～午後5時
- (2) 場所 読売新聞奈良支局 奈良市法華寺町141-1

8 審査及び表彰

- (1) 審査委員会を設けて審査を行い、「小学校及び特別支援学校小学部」、「中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部」、「高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部」の3部門にそれぞれ最優秀賞、優秀賞及び佳作を選び表彰する。また、優秀な作品を多数出品した学校には学校賞を贈る。

(2) 表彰式

ア 日時 平成30年11月15日(木) 午後2時30分～午後4時30分

場所 ホテルリガーレ春日野 奈良市法蓮町757-2

イ 入賞者には表彰式の案内を平成30年10月31日(水)までに通知する。

9 中央審査及び表彰

- (1) 小学校及び特別支援学校小学部の優秀作品は全国児童才能開発コンテストに推薦する。
また、中学校、中等教育学校前期課程及び特別支援学校中学部から原則として3点、高等学校、中等教育学校後期課程及び特別支援学校高等部から原則として3点の優秀作品を、日本学生科学賞中央審査に推薦する。
- (2) 中央審査では、内閣総理大臣賞などの入賞作品が選定される。また、高等学校部門の入賞作品出品者のうちから、代表者が米国で開催される国際学生科学技術フェアに派遣される。

10 その他

詳細については、読売新聞奈良支局内「日本学生科学賞係」へ問い合わせること。

TEL 0742-34-1101

(別紙様式)

のりづけ又はひもで添付		
作品名	(研究のテーマを書くこと)	
学 校	所在地	
	学校名	
ふりがな 氏 名		学 年
団 体 名		
校 長 名		
指 導 者 名		
作品の説明		
研究の領域		

(注1) 上記の大きさの出品票に記入すること。

(注2) 「団体名」は、共同で研究した場合のみ記入し、「氏名」は、実際に研究に参加した全員の氏名を記入すること。

(注3) 「研究の領域」は、中・高等学校(部)のみ物理、化学、生物、地学の領域を記入すること。

各 公 立 中 ・ 高 等 学 校 長 }
各 特 別 支 援 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成30年度学校学生生徒旅客運賃割引証
(学割証)の交付について(通知)

平成30年度学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)を下記のとおり交付します。

記

- 1 交付期間
平成30年7月2日(月)～平成30年8月31日(金)
- 2 交付場所
学校教育課 総務係 (直接受領)
- 3 交付枚数
交付申請枚数どおり
- 4 その他
交付の際、「受領書」(別紙様式参照)が必要です。あらかじめ御用意ください。
※上記交付期間中における来庁・受領が困難な場合、又は遠方距離の学校等で
直接受領が困難な場合は、下記担当者までその旨連絡願います。
- 5 問合せ先
〒630-8502 奈良市登大路町30
奈良県教育委員会事務局学校教育課 総務係 安川
TEL 0742-22-1101 (内線5256)
0742-27-9849 (直通)
FAX 0742-23-4312

(別紙)

受 領 書

平成30年 月 日

奈良県教育委員会事務局
学 校 教 育 課 長 殿

学 校 名
代 表 者 氏 名



学校学生生徒旅客運賃割引証を下記のとおり受け取りました。

記

枚

各市町村教委教育長
各中・高等学校長
各中等教育学校長
各特別支援学校長

殿

奈良県教育委員会教育長

第45回奈良県ジュニア美術展覧会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、作品の応募についてよろしくお願ひします。
なお、昨年は出品資格を拡大し、すべての中学生が応募できるようにしたところ、中学生の意欲的な出品が多かったことから、今後も中学生以上を継続し、「中学生奨励賞」を常設します。
また、今年度は開館50周年にあたることから、「開館50周年記念特別賞」を設けます。

記

1 趣 旨

県内の青少年の美術活動の充実と振興を図ることを目的とする。

2 主 催

奈良県、奈良県教育委員会

3 日時及び会場

平成30年9月16日（日）～平成30年9月23日（日） 午前9時～午後5時

（ただし、18日（火）は休館、23日（日）は午後3時まで）

奈良県文化会館 2階展示室 奈良市登大路町6-2

4 出品資格

県内に在住、在学又は在勤する者で、平成30年4月1日現在、中学生以上20歳未満の者とする。

5 出品作品の大きさ

（部 門）

日本画 10号以上50号以内で、額装はガラス及びアクリルは使用しないこと。

洋画 10号以上（水彩画及び版画は四つ切以上）50号以内（S50号を含む。最大幅116.7cm）。ただし50号斜めがけは不可。額装又はこれに準ずる仕様とする。

彫刻 高さ、横、奥行ともに2m以内。重さ300kg/m²以内とする。

工芸・デザイン 平面作品は、B2以上B1以内のサイズとする。立体作品は、50cm立法換算（125,000cm³）以内。重量は30kg以内（揃え物の作品は原則として5点まで）。出品作品には正面を明確に明記すること。

書芸 仕上がり面積1.13m²以内、ただし、高さ1.82m以内とし、額装・軸装並びに仮表装とする。なお、釈文は所定の用紙に楷書で書き、作品の裏にのり付けすること。

写真 単・組・連作品とも四つ切（A4含む）以上とし、いずれも枠張り又は額装を含め横1m、縦1.50m以内とし、組・連作品は一枚に結合すること。

共通事項

※ 壁面に展示する作品は、必ず吊りひもを付けること。

（ただし、ビニール等伸縮性のもの及び麻紐・針金は不可）

※ 額装はガラスを使用しないこと。

6 出品

各部門における出品数は、同一人につき2点以内とし、作品は出品者自身の創意による制作で、未発表のものに限る。違反した場合は取り消すことがある。

※ 奈良県高等学校総合文化祭など、公募展に出品した作品は出品できない。

7 搬入及び搬出

(1) 搬入 奈良県文化会館 9月11日（火） 午後1時～午後7時

(2) 搬出 奈良県文化会館 9月23日（日） 午後3時～午後5時

9月24日（月） 午前9時～午後5時

(3) 出品手数料 無料

(4) その他

ア 出品の時は、部門ごとに所定の申込書を添付すること。

イ 本展覧会事務局において、出品を受理したときは、預り証を交付する。

預り証を紛失したときは、速やかにそのことを本展覧会事務局に届け出ること。

ウ 出品作品は、所定の日時までこれを搬出することはできない。

エ 出品作品を搬出するときは、預り証を提出すること。

オ 出品作品の荷造り、持参に要する費用はすべて出品者の負担とする。

カ 出品作品の取り扱いには十分に注意するが、不可抗力による作品の紛失、破損、その他に對しては責任を負わない。

8 審査

平成30年9月13日（木） 午前10時～

出品作品は、審査員の審査のうえ、入選作品のみ展示する。

9 賞

ジュニア県展賞及びその他の賞に分け、入選作品のうち優秀なものに授与する。

10 表彰式

平成30年9月23日(日) 午後1時～午後2時

11 美術教室

平成30年9月16日(日)

部門	書 芸	写 真	洋 画	日本画	工 芸・ デザイン	彫 刻
時間	午前10時 ～午前11時	午前11時 ～午後0時	午後0時 ～午後1時	午後1時 ～午後2時	午後2時 ～午後3時	午後3時 ～午後4時

12 事務局

奈良県文化会館業務課

TEL 0742-23-8921

各市町村教委教育長 }
各 学 校 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成30年度薬物乱用防止教室講習会の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係職員の参加についてよろしくお願ひします。

記

1 目 的

平成25年8月、国では、「薬物乱用対策推進会議」において「第四次薬物乱用防止五か年戦略」を策定し、同戦略の中で、青少年による薬物乱用の根絶及び規範意識の向上を引き続き目標の一つに挙げ、薬物乱用防止教室（すべての中学校・高等学校における薬物乱用防止教室の毎年の開催）の充実を含む、学校における薬物乱用防止教育及び啓発の充実強化の対策を示している。

これまでの「第三次薬物乱用防止五か年戦略」の諸施策により、児童生徒の薬物に対する規範意識の向上、少年の覚せい剤事犯や大麻事犯の検挙人員の継続的な減少及びそれらの事犯全体における少年の割合の低下など一定の成果が上げられているものと認められている。

しかしながら、平成27年度には、青少年の関係する薬物乱用の事件が起こっており、その広がり懸念される現状もある。また、本県では、薬物乱用防止教室の開催率は年々向上してきたが、平成29年度の開催率は前年度から低下していることや、全国的に見ても低位であることから、これまで以上に、薬物乱用防止教室の積極的な開催を促す取組が必要である。

については、薬物乱用防止教育を推進する指導者及び教職員に、学校における薬物乱用防止教育及び啓発の充実強化を図ることをねらいとし、講習会を開催し、各学校での薬物乱用防止教室の開催を推進するとともに、各学校における薬物乱用防止教育の徹底と充実を図る。

2 主 催

奈良県教育委員会

3 期日及び会場

平成30年7月19日(木)

奈良県立教育研究所 奈良県磯城郡田原本町秦庄22-1

4 参加対象者

学校医、学校薬剤師、保健所職員等の薬物乱用防止教室の講師及び講師予定者、指導主事及び学校教職員、警察職員、麻薬取締官OB

なお、県内公立小学校、中学校、高等学校より1名以上の参加とする。

5 内容等

13:30～13:40 開会行事

13:40～14:10 講義(1)

「奈良県下における薬物事犯の現状について」

奈良県警察本部刑事部組織犯罪対策課 警部補 石井 嘉一 氏

14:10～15:25 講演

「学校における薬物乱用防止教室の必要性和進め方」

文部科学省 初等中等教育局 健康教育・食育課

健康教育調査官 小出 彰宏 氏

15:40～16:15 講義(2)

「薬物乱用防止教室の事例と課題」

奈良県薬剤師会 学校薬剤師部会 部会長 田原 宏一 氏

16:15～16:30 事務連絡

「薬物乱用防止教室の計画的な実施について」

奈良県教育委員会事務局 保健体育課指導主事

16:30～16:35 閉会行事

6 参加申込み

別紙「参加申込書」により、所属名、職名、氏名を記入の上、平成30年7月9日(月)までに、国立・県立・私立学校は直接、市町村立学校は市町村教育委員会を通じて県教育委員会事務局保健体育課健康・安全教育係宛てに申し込むこと。

(問合せ先) 奈良県教育委員会事務局保健体育課

健康・安全教育係(担当:檜垣)

TEL 0742-27-9860

FAX 0742-22-3995

別 紙

<p>教育委員会 行</p> <p>F A X</p> <p>送付状は不要です。この用紙のみ送信してください。</p>

参 加 申 込 書

平成 3 0 年度薬物乱用防止教室講習会

[平成 3 0 年 7 月 1 9 日 (木) 奈良県立教育研究所 1 3 : 3 0 ~ 1 6 : 3 5]

所 属 名	
職 名	氏 名

※ 県内公立小・中・高等学校より 1 名以上の参加とします。

各市町村教委教育長 }
各 園 長 } 殿

奈良県教育委員会教育長

平成30年度奈良県幼稚園・こども園 教頭・主任等研修会
の開催について（通知）

このことについて、下記のとおり開催しますので、関係教員の参加についてよろしくお願
い
します。

記

1 趣 旨

幼稚園・認定こども園における教頭・主任等の任務について研究協議を行い、幼稚園教育
の充実に役立てる。

2 主 催

奈良県教育委員会、奈良県幼児教育研究会

3 期日及び会場

平成30年8月2日（木）

大和郡山市片桐地区公民館 大和郡山市小泉町105-1

4 参加対象者

県内幼稚園及び認定こども園の教頭、主任又はこれらに準ずる教諭等

5 日 程

13：10～13：20	開会行事
13：20～14：00	実践発表
14：00～15：40	研究協議
15：40～16：20	指導助言
16：20～16：30	閉会行事

6 研究主題

「特色ある幼稚園を創造していくために」

7 実践発表

奈良市立富雄北幼稚園 副園長 上野 真喜子

生駒市立あすか野幼稚園 副園長 松本 智美

8 指導助言

県立教育研究所教育経営部教育企画係 指導主事 新田 晶子

9 参加申込み

平成30年4月5日付け週報第2291号掲載の参加基本様式により、職名、氏名を記入の上、郵便又はFAXで申し込むこと。

公立幼稚園及び認定こども園は、7月6日（金）までに各郡市の幹事宛て申し込むこと。各郡市の幹事は名簿を作成し、7月13日（金）までに下記宛て送付すること。

国・私立幼稚園及び私立認定こども園は、7月13日（金）までに直接下記宛て申し込むこと。

送付先 〒639-0227 香芝市鎌田364-1

香芝市立認定こども園鎌田幼稚園

園長 福辻 真紀子 宛

TEL 0745-78-3877

FAX 0745-78-1177

10 その他

会場へは、公共の交通機関を利用すること。